



2019年
4月1日発行
No.7

発行 - ほっとあい広報委員会

ほっとあい通信

「ほっとする」「あったかい」「助け合い」「愛」これが「ほっとあい」の名称に込められた思いです。多くの住民の皆さんとの出会いと喜びをエネルギーに替え、様々な人々がそれぞれの視点で関われる、人間性の溢れるほっとあいは、新しい地域福祉の担い手として活動してまいりました。誰にとっても「二度とない人生」です。共に支え合って「その人が望むその人らしい生活」を支援していきましょう。

日本財団より福祉車輛の寄贈

日本財団から福祉車輛の寄贈をいただきました。これまでほっとあいでは平成14年に同じく日本財団から寄贈いただいた福祉車輛（スバルサンバー）が稼動してまいりましたが、使用期間が長くなったことから車輛の交代の準備を進めておりました。おかげ様でスバルサンバーは平成31年3月をもって引退となります。これまで約6万キロを利用者のみなさんとともに走ってまいりました。新たな車輛はホンダN-BOXです。息長い活躍を期待しています。



《介護保険事業》
通所介護
(デイサービス)

昨年度の振り返りと今年度の抱負

平成30年度は、利用者の方々をお迎えする職員の交代が進んだ一年間でした。新たな年度では、利用者の方々が安心して穏やかに過ごせる体制を整えてまいります。

